



2020年4月3日

各 位

会 社 名 シナネンホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 山崎 正毅
(コード番号 8132 東証第一部)
問合せ先 上席執行役員 経営企画部長 間所 健司
(TEL 03-6478-7807)

第二次中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社グループは、2020年度から2022年度までの3か年を対象とする第二次中期経営計画を策定しましたので、お知らせいたします。

1. 計画スローガン

Challenging New Worlds with Big Sky-thinking ～大胆な発想で新しい世界への挑戦～

2. 計画方針

持続的な成長を続ける組織となるための事業構造改革

3. グループ全社の定性目標

(1) 資本効率の改善

既存事業の利益率の向上策に加え、低効率資産の活用・売却のほか、事業の選択と集中を強力に推進する。

(2) 持続的な成長を実現する投資

①投資の優先順位付けの明確化

・既存事業の収益基盤強化のための投資(M&A)のほか、建物維持管理事業の拡大、再生可能エネルギーへの投資、新規事業開発を積極的に推進する。

②基幹システムの整備：DXによる基幹システムの高度化

・競争力の維持・強化を図るため、デジタルトランスフォーメーション(DX)*を推進し、環境変化に対応した基幹システムの高度化を目指す。

(3) 社員の考え方・慣習・行動様式の変革

働き方改革をさらに推し進め、人材登用や適材適所の人材配置に加え、自由闊達な社内風土を醸成し、アントレプレナーシップ(起業家精神)を持った社員を育成する。

4. 2022年度の定量目標

持続的に「ROE6.0%以上」を生み出す事業構造の確立

この定量目標は、第三次中期経営計画(2023年度から2025年度まで)における、ROEの更なる向上に向けたマイルストーンとしての位置づけです。

なお、第二次中期経営計画の詳細につきましては、2020年5月中旬ごろの決算発表に併せて公表させていただきます予定です。

以 上

※デジタルトランスフォーメーションとは、当社グループでは、「抜本的に業務を見直し、高度なデジタル化を行うことで効率化を実現し、生産性を高めること」としています。